

不明な車検証照合結果N Gが発生した場合の解消方法

車検を行った際に更新された情報が車検有効期限を過ぎて特車通行確認システムへ反映された場合や自動車メーカーの都合により車両型式が変更になった場合は、車検証照合結果がN Gとなってしまう場合があります。

登録車両一覧画面で車検証照合結果がN Gとなるパターンとその解消方法は、以下のとおりです。

① 車検の更新を行っていない場合

- ⇒ 車検の更新を行っていないため、車検証照合結果はN Gのままとなります。
- ⇒ 車両を利用したい場合は車検の更新を行ってください。基本的に、運輸支局においてシステム登録が行われた日の翌営業日午後以降に特車通行確認システムへ反映されますので、次ページの手順でN Gを解消してください。
- ⇒ 車両を利用しない場合は速やかに登録車両廃止を行ってください。

② 車検の更新を行ったが、システム登録された有効期限までにシステム反映されなかった場合

- ⇒ 基本的に運輸支局においてシステムへ登録が行われた日の翌営業日午後以降に特車システム反映されます。特車通行確認システムへの反映が遅れた場合、そのままではN Gが解消されないため、次ページの手順で解消してください。

③ メーカー都合等により車両型式が変更された場合

- ⇒ 車両型式が変更された場合は、次ページの手順で解消してください。

不明な車検証照合結果 N Gが発生した場合の解消方法

1. 登録車両一覧の画面で、該当車両の車両諸元の「編集」をクリックします (①)

■登録車両一覧

表示件数 10 5件の検索結果

1 車両登録有効期限まであと90日以内の車両 CSV出力

番号	牽引区分	車種	軸数	自動車登録番号	車名	型式	ETC2.0車載器		重量測定方法	ステータス	照合結果		車両登録有効期限	登録情報	車両諸元	選択
							車載器管理番号	ASL-ID			ETC2.0	ETC2.0				
1	単車	トラック	3軸(前1軸)						確認済	要変更	NG	OK	2027/11/28	編集	編集	
2	トラクタ	該当なし	2軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/04/05	編集	編集	
3	トラクタ	該当なし	3軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/04/05	編集	編集	
4	トラクタ	該当なし	2軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/11/16	編集	編集	
5	単車	トラック	3軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/11/16	編集	編集	

2. 車両諸元設定画面で諸元修正等を行わず、右下の「入力完了」をクリックします (②)

■新規開発車両適合証明書の添付

登録する車両が新規開発車両の場合は新規開発車両設計製作基準適合証明書、又は新規開発車両設計製作基準(準)適合証明書を添付してください。

新規開発車両設計製作基準適合証明書、又は準適合証明書: 適合証明書_20200910.pdf 選択

閉じる 入力完了

3. 登録車両一覧の画面で、車検証照合結果の N Gが消えていることを確認します。 (③)

■登録車両一覧

表示件数 10 5件の検索結果

1 車両登録有効期限まであと90日以内の車両 CSV出力

番号	牽引区分	車種	軸数	自動車登録番号	車名	型式	ETC2.0車載器		重量測定方法	ステータス	照合結果		車両登録有効期限	登録情報	車両諸元	選択
							車載器管理番号	ASL-ID			ETC2.0	ETC2.0				
1	単車	トラック	3軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/11/28	編集	編集	
2	トラクタ	該当なし	2軸(前1軸)						確認済	登録済	C		2027/04/05	編集	編集	
3	トラクタ	該当なし	3軸(前1軸)						確認済	登録済	C		2027/04/05	編集	編集	
4	トラクタ	該当なし	2軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/11/16	編集	編集	
5	単車	トラック	3軸(前1軸)						確認済	登録済	OK	OK	2027/11/16	編集	編集	